

令和 年度予算 補助金等見直しシート

課名 \_\_\_\_\_  
 担当 \_\_\_\_\_ 内線 \_\_\_\_\_

◇基本情報

補助金等の名称 (細々節名称)												交付開始年度							
予算科目		款		項		目		事業		要求額 (千円)		歳入	国		都		他		義務・ 任意
根拠法令		国・都						市											
目的	交付の目的	補助金等を交付することで、どのような効果を得ようとしているのか又は、対象をどのような状態にすることが目的か。																	
	目的別分類	奨励的		育成的		援助的		委託的		保護的		終期							
対象・性質	補助対象者の名称等											会員数（特定団体の場合）							
	補助金を活用して行われる、補助対象者の具体的な活動内容																		
	補助の内容 (補助対象事業、交付条件、補助率、上限額、交付方法など)																		
	性質的分類	I 公益的 必需的		II 私益的 必需的		III 公益的 選択的		IV 私益的 選択的		公費負担率 基準									

◇交付実績等

予算額 (千円)	R1		R2		R3		R4		R5	
決算額 (千円)	R1		R2		R3		R4		R5 (予定)	
執行率 (%)	R1		R2		R3		R4		R5 (予定)	
類似団体の状況		交付 有無	交付額		備考					
	青梅市			千円						
	昭島市			千円						
	国分寺市			千円						
	東久留米市			千円						
	多摩市			千円						

◇効果 (分析)

効果	交付実績や補助対象者の活動実績等を踏まえ、補助交付の目的を果たしているか など
分析	交付実績等を踏まえた費用対効果、補助金に代わる代替手段の検討状況 など

◇見直し基準

評価	見直し基準	該当	備考
廃止	1 公益上の必要性が少ない。		
	2 すでに所期の事業目的を達成している。		
	3 交付当初より必要性が低下している。		
	4 補助金の効果が少ないもの。(金額が少額等)		
	5 補助金の使途が本来の目的を失っている。		
	6 活動のない団体へ慣行で補助している。		
	7 補助事業の対象者が減少している。		
	8 特定の団体に慣例的に交付している。		
	9 決算に占める食料費の割合が高い。		
整理縮小	10 繰越金が補助額と差がない。(または超える)		
	11 団体の財源を補助金に依存しすぎている。(50%以上)		
	12 複数の補助金等の交付を受けている。		
	13 補助率(額)が他市・他団体に比べ高い。		
	14 補助率(額)が他の類似団体(多摩26市)に比べ高い。		
	15 他の補助金と補助目的が類似している。		
	16 交付期限を定めて自立を促すべき。		
	17 利用者負担等財源の再検討の必要がある。		
	18 補助事業の支出科目を補助金で支出するのは不適當である。		
継続・拡充	19 制度を改善する必要がある。		
	20 市民全体の便益につながる。		
	21 市の施策の補完となっている。		
	22 実施計画等に合致している。		
	23 福祉施策の一環として評価できる。		
	24 法令等で義務づけられている。		

◇評価

評価結果	廃止	整理縮小	継続	拡充
効果(分析)及び見直し基準を踏まえ、上記の評価に至った具体的な理由				